

人氣女優 22 歳

第四卷 禁断の露天風呂口ヶ

海老沢 薫 著

内容

■ 著作権について

■ まえがき

■ 第一章 女芸人に引き回される人気女優

■ 海老沢薫 B L O G

■ 海老沢薫 W e b 連載小説

※ 海老沢薫 B L O G

・ ・ ・ 最新作の出版情報や、そのほか各種コ
ンテンツ情報などを配信。

<https://ebisawakaoru.blog.2nt.com/>

■ 著作権について

「人気女優 22 歳 第四巻 禁断の混浴露天風呂 ロケ」(以下本書と表記する)の著作権は「海老沢薫」にあります。

・ 本書のすべての内容は、日本の著作権法、及び国際条約によって保護されています。

・ 「海老沢薫」が事前に書面をもって許可した場合を除き、本書の一部、または全部を、あらゆるデータ蓄積手段(印刷物、電子ファイル、ビデオ、テープレコーダー)により複製、流用、転載、転売することを固く禁じます。

・ 著作権の侵害につきましては、著作権法第 119 条などの罰則がありますのでご注意ください。

い。

■ まえがき

人気女優・神里美優は、好感度ランキング上位を誇る清楚なヒロインとして活躍していた。しかしある夜、ドラマのロケ現場で全裸のまま公園に放置される罠に嵌められ、野次馬たちに弄ばれた末、天敵の女芸人・北原貴子に首輪を嵌められ、四つん這いで散歩させられる屈辱を味わう。

さらに尿意を我慢できず犬のような恰好で用を足す姿まで撮影され、弱みを握られた美優は、監督やスタッフたちに「奴隷契約」を結ばされる。

翌日の大学教室での撮影では、百人近いエキストラが見守る中、共演者のアドリブで手錠をはめられ全裸にされ、公衆の面前で絶頂を強いられる。羞恥と快感の渦に飲み込まれた美優は、二度にわたってイカされ、心が折れそうになりながらも、弱みを握られた立場から逃れることができない。

その後、北原がを務めるバラエティ番組の露天風呂ロケに強制出演させられる。小さなタオル一枚で中年男たちに挨拶し、過激なジャンケンゲームを強いられる美優は、体を弄られ、自らも男たちに触れ、徐々に発情していく。清楚なイメージとは裏腹に、衆人環視の下でメス犬のように堕ちていく美優。弱みを握られ、次々とエスカレートする羞恥の地獄から、彼女は果たして逃れられるのか。

■ 第一章 女芸人に引き回される人気女優

ドラマの撮影が行われていた公園に、素っ裸で鉄棒に拘束されたまま放置されてしまった人気女優の神里美優。やがて、撮影の様子を遠くから観ていた大勢の野次馬が近づいてきて、一人一人にその秘部を弄られた挙句、イカされてしまった美優は、快感の余韻から覚めると、絶望的な思いで夜空を見上げていた。するとそこへ、美優の天敵とも呼ぶべき女芸人の北原貴子が現れたのだった。美優は手錠の鍵を持つ北原に対し必死に助けを求め、ゲスな女芸人は簡単に助けようとはせず、ついに美優が何でも言うとおりにしますと訴えると、北原は意味深な笑みを浮かべ交換条件を突き付けたのだ。――美優ちゃん、それじゃあ手錠を外してあげる代わりに、これを付けて私と一緒に夜の公園を散歩してくれるかな？――

北原はそう言うのと、鞆から首輪を取り出して

見せたのだった。
「えっ・・」
美優は思わず驚きの声を漏らした。北原が手に持つているのは間違いなく犬用の首輪であり、そんなものを身に付けて公園を散歩することが信じられなかった。
「どうする？やるの？やらないの？」
困惑した表情を浮かべる美優に対し、北原はイラついた様子で返答を迫った。
「わ、わかりました・・それを付けて散歩しますから、手錠を外してください！」
美優は慌ててそう答えるしかなかった。
犬の首輪を付けて公園を散歩するのは人気女優にとつてあまりに屈辱的なことであつたが、それでも、このまま公園に全裸で放置されるよりは余程マシなように思え、それに深夜の公園には他に人の気配はなく、例えば首輪を付けて散歩していても、誰かに見つかる心配はないと思つたのだ。
「そう、それじゃあ手錠を外してあげるけど、

もし途中で約束を破ったりしたら、アンタの
恥ずかしい盗撮映像をネットで拡散するから
覚悟しときなさい！」
北原はそう言っ、て美優に釘を刺すと、美優の
両手首に嵌められた手錠を鍵を使って外した
ようやく手錠から解放された美優は恥ずか
し、そうに両手で剥き出しの体を隠し、北原か
ら渡された犬の首輪を首に嵌めた。
「それじゃあ、公園の中を散歩するわよ！」
北原はそう言う、と、美優の首に嵌められた犬
の首輪にリードを取り付け、それを引っ張っ
た。
「ああん」
リードで首を引っ張られた美優は、恥ずかし
り、うな喘ぎ声を漏らし、仕方なく北原に付い
て歩き始めた。
「ちよつと何やってるの！アンタはメス犬な
のよ、犬が立って歩くなんておかしいでしよ
さあ早く四つん這いになりなさい！」
なんと北原は美優に全裸四つん這いで公園の

中を歩くよう命じたのだった。
「そんな・・・」
美優は想像以上の屈辱に思わず固まってしま
ったが、北原の命令に従わなければ例の盗撮
映像が世間に拡散されてしまうため、仕方な
く地面に両手をつけ、北原の命令で腰を浮か
せてお尻を高々と掲げながら歩き始めた。
深夜の公園を全裸四つん這いで首輪を嵌め
リードを引っ張られながら歩く人気女優の姿
は、もはやただのメス犬にしか見えなかった
。「ああん、ああん」
全裸四つん這いでお尻を振って歩く美優は、
激しい羞恥に襲われ、半開きの口から絶え間
なく喘ぎ声を漏らし続けた。
「美優ちゃん、もっとお尻を左右に激しく振
りなさい！」
北原は人気女優の屈辱の散歩姿を後ろからス
マホで動画撮影しながらそう命じた。
「ああん、恥ずかしい・・・」
美優は唇をギュツと噛みしめ、お尻を左右に

大きく振り出した。
「アハハッ、女優ちゃん最高！本物の犬みた
い（笑）」
全裸四つん這いの人気女優がお尻を大きく左
右に振る姿を観た女芸人は、高笑いして下品
な笑みを浮かべた。
それから、女優は広い公園の中をメス犬の
ように歩き続けた。その秘部からはいつしか
厭らしい汁がポタポタと滴り落ち、地面を濡
らしていった。そうして十分に歩き続けた
頃、女優は眉間に皺を寄せ苦しそうな表情を
浮かべていた。ああん、漏れちゃう・・。
女優は散歩しながらどうしようもない尿意に
襲われていたのだ。
「あの、すいません・・」
ついに我慢しきれなくなった女優は不意に立
ち止まり、北原の顔を見上げ縋るような目を
向けた。
「どうしたの？早く歩きな！」

北原はそう言うとりードを強引に引っ張ろう

とした。
「ああん、あの・・・おトイレに行かせてく
ださい！」
美優は下半身を小刻みに震わせながら訴えた。
すると、北原はリードを引っ張るのを止め
意味深な笑みを浮かべた。
「あらそう、それは大変だわ。それじゃあそ
この木の下でやりなよ」
北原はそう言つて、すぐ傍にある木を指差し
たのだった。
「そんな・・・」
茂みの奥に隠れて用を足したかった美優は戸
惑ったが、尿意が迫ってきている中ではもう
なりふり構つていられず、美優は慌てて木の
下まで行つた。
「美優ちゃん、何してるの？犬なんだからち
やんと片足を上げてやらなきゃダメでしょ！
木の下にしやがみ込んで用を足そうとする美
優に対し、北原は屈辱の命令を告げた。」

女優としてだけでなく、一人の女としての尊厳までを傷つけるような北原の命令に、美優は思わずそれを拒もうとしたが、北原に鋭い目つきで睨まれると、美優はすぐに怖じ気づいてしまった。而して、尿意がもうすぐそこまで迫っている美優は、慌てて左足を上げて木で支えると、大きく開いた股間から勢い良く聖水を放ったのだった。

「キャッー、美優ちゃん随分とオシッコ我慢していたのねえ」

北原は驚いた声を上げながら、犬のような恰好で用を足す人気女優の姿をスマホでしつかりと動画撮影した。

「ああん、お願い見ないください・・・」

美優は体の中から尿が解き放たれる感覚に安堵する反面、死ぬほど恥ずかしい姿を女芸人に撮られる屈辱に喘いだ。

こうして、美優はまた新たな弱みを北原に握られてしまい、絶望感に打ち拉がれながら

深夜の公園を全裸散歩した。もうかれこれ三十分以上が過ぎようとしており、美優の全身からは汗が滲み出し、秘部はビッシヨリと濡れてしまっていた。

「美優ちゃん、お疲れ様～」

北原は背後から美優に声を掛けると、リードを握る手を止めた。

「・・・」

立ち止まった美優は後ろを振り向き、北原の方を強張った表情で見つめた。

「美優ちゃん、散歩はもう良いから、最後に公園を走って一周してきてくれる。そしたら着る物も渡してあげるから一緒に帰ろう」

北原は意味深な表情で優しく声を掛けた。

「は、はい・・・」

美優はやっと屈辱の散歩が終わったことにはホッとしたが、これから全裸で公園の中を走らなければいけないと思うと自然と表情が強張った。

「美優ちゃん、早くしないと朝になっちゃう

よー
北原が急かすと、女優は立ち上がり、首輪と
リードを付けたまま、夜の公園を走り出した
人気女優が乳房もお尻も恥毛もすべて丸出
しの恰好で走る姿はセクシーでありながら、
どこか滑稽に映った。もしも事情を知らない
者がこんな姿を目撃したら、間違いなく露出
狂のド変態女だと思いうに違いなかった。そし
て下手をすれば公然猥褻で逮捕されてしまっ
かかも知れなかった。
公園は広く一周走するのに女優の足だと十分
くらいはかかりそうだった。女優は、北原が
自分を置き去りにしていなくなる事を恐れ、
素っ裸で懸命に走り続けた。その豊かな乳房
は上下左右に揺れ、下腹部に生えた恥毛は風
に靡いた。好感度ランキング1位の人気女優
が深夜の公園を全裸で疾走するなど誰が信じ
られるだろうか、しかし、これは紛れもない
現実であり、その光景を公園の暗がりの中か
ら撮影している者達がいた。それはさっきい

なくなっただけで、彼らは、女芸人の北原と協力して今
夜の撮影現場で女優を羞恥の罠に嵌めたのだ
これで彼ら全員が人気女優の恥ずかしい弱み
を握ることになり、女優は彼ら全員の奴隷に
ならなければいけなかった。
やがて、全裸で公園を走りきった女優がス
タートした場所に戻って来ると、そこには北
原だけでなく、いなくなっただけのドラマの
監督やスタッフも待ち構えていたのだった。

■ 海老沢薫 B L O G

・ ・ ・ 最新作の出版情報や、そのほか各種コンテンツ情報を配信。

<https://ebisawakaoru.blog.2nt.com/>

■ そのほか SNS

https://x.com/ebisawa_K

https://www.instagram.com/kaoru_ebisawa/

<https://www.pixiv.net/users/70200870>

■ 海老沢薫 Web 連載小説

『 清楚な美人妻 彩 27 歳 絵画モデル編 』

<https://regimag.jp/bo/book/detail/?book=9281>

『 清純派女優 結衣 24 歳 ー 国民のペットへと堕ちていくヒロイン ー 』

<https://regimag.jp/bo/book/detail/?book=18802>

『 清純派女優 結衣 24 歳 ー 女神の憂鬱 ー 』

<https://regimag.jp/bo/book/detail/?book=26675>

『 女教師 玲奈 25 歳 ー 女性教諭の前代未聞の不幸事 ー 』

<https://regimag.jp/bo/book/detail/?book=17186>

『 美人社長 里帆 26 歳 ー 若き女社長のプライドを砕く屈辱の契約 ー 』

<https://regimag.jp/bo/book/detail/?book=18885>